



2学期の一大イベントである運動会が盛大に行われ、児童の表情には達成感とともに安堵が見られます。10月には、校外学習や5年生の林間学校、太田市陸上記録会、不審者対応避難訓練、11月には、持久走大会や学校公開など大きな行事があります。児童は、それぞれめあてをもって体験活動に取り組み、「生きる力」を身につけていきます。各教科等の学習にしっかりと取り組みながら、各活動の準備を進めています。

一人ひとりが主役の運動会

9月25日(日)に運動会が行われました。連日の降雨で校庭の水溜まりがなかなか引かず、児童が安全に競技や演技することができることを第一に考えて順延としました。保護者やご家族の皆様、地域の方々には大変ご迷惑をおかけいたしました。運動会当日は好天にも恵まれて、児童の晴れ姿をご覧いただくことができました。

今年のスローガン「全員の 綿っ子魂 引きだそう」の下に、児童は皆、元気に走ったり競技したり、ダンスや組体操で表現したりしました。学年ごとの徒競走や遊競技、リレーや綱引きは団対抗戦で、1～6年生が縦割りで3つの団を形成し得点種目の総合計を競いました。結果は、優勝が妙義団(青)、準優勝が榛名団(黄)、3位が赤城団(赤)でした。児童一人ひとりが頑張っている姿や互いに力を

合わせて取り組む様子、学年を超えて精一杯応援する光景は、ご観覧いただいた方々に大きな感動を与えたことと思います。練習も含め運動会当日の頑張りや最後までやり遂げた満足感は、これからの学校生活の様々な活動に生かされることと思います。

保護者やご家族の皆様、地域の方々には、地域交流“綿打ばやし”にご参加いただきありがとうございました。また、後片付けにもご協力いただき改めて感謝申し上げます。



地域交流 綿打ばやし 練習

9月7日(水)「綿打囃子保存会」の皆様を講師にお招きして、運動会前に1～3年生が「綿打ばやし」の練習を行いました。一つ一つの所作の意味と動きを教えていただき、お囃子に合わせて練習しました。この練習会のおかげで、1年生もしっかり振り付けを覚え、運動会では、ご家族の方々と上手に踊りました。



第1回学校評価結果

児童や保護者の皆様からいただいた「学校評価に関する調査」の結果を基に、1学期までの教育活動の成果と課題について検討いたしました。その中で、2学期以降の課題としてさらに改善が必要な項目と方策を示します。引き続き学校と家庭とが連携して、児童のよりよい成長につなげていけるようご協力をお願いいたします。

(課題) 肯定的な回答の割合が目標値を下回っている項目

評価項目	具体的数値項目	主な改善策
わかる授業	各教科において自分なりの考えをもって表現できる	授業改善。自力解決や自己表現の場を意図的に設定する。考える視点や表現の仕方を具体的に示す。
進んで学習する習慣	家庭学習を週平均、1日あたり学年数+10分以上行っている	家庭と連携して学習習慣の定着を図る。宿題や自主学習の出し方を工夫する。自主学習の手引の活用。
進んで読書する習慣	学校、家庭を含めて読書を一週間に30分以上行っている	朝読書の充実。図書室の利用機会を増やす。読書を家庭学習の課題にする。親子読書の勧め。
挨拶や正しい言葉遣い	友達や先生、誰に対しても正しい言葉遣いをしている	言語環境を整える。挨拶や言葉遣いなど大人(教師、保護者)が手本を示す。
温かな人間関係づくり	悪口や嫌がらせがなく友達から親切にされている(目標値100%)	毎月の生活アンケートの活用。学年全体をよく見る。道徳や学活でソーシャルスキルを育てる。
日常的な運動	体育の授業以外に週3日以上体を動かして運動したり遊んだりしている	休み時間の活用。クラス遊びの工夫。家でも縄跳びや持久走の練習に取り組めるようにする。
将来について考える	将来の夢や希望について親子で学期に1回以上話し合う機会をもっている	キャリア教育の推進。学活や道徳で重点テーマとする。児童の将来の夢を学級通信で知らせる。

地域に支えられている学校

日頃から保護者や地域の方々にご支援をいただいている取組を紹介します。

○スクールサポートボランティア

約120名の方々にご登録をいただき、毎日の登下校時の見守りをはじめとする児童の安全確保や授業等での学習支援など、学校の教育活動にご支援、ご協力をいただいております。

- ・安全支援
- ・電動糸のこ補助
- ・ミシン指導
- ・環境支援
- ・昔の遊び
- ・読み聞かせ
- ・農業支援
- ・地域の歴史

○防犯サポーター

平成26年度より発足し、約130名の地域の方々にご登録をいただいております。登下校時刻に合わせて、庭先の手入れやウォーキング、犬の散歩、買い物等で外出するなど、通学路近くで児童の登下校を見守っていただいております。

児童が、重大な被害に遭うことのないよう、学校でも日頃から一人で帰らないよう声をかけています。また、太田市スクールガードリーダーさんにご助言をいただきながら「不審者対応避難訓練」を行います。これからも児童が被害に巻き込まれないよう、引き続き、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

(太田警察署発表より)

今年4月～8月中に、太田市内で「子どもに対する声かけ事案」が42件も発生しています。「声をかけられる」「写真を撮られる」「体を触られる」「つきまとわれる」「露出する」など、「下校中に声をかけられて腕や襟をつかまれた」という事案もありました。